

日本水処理生物学会第59回（山形）大会案内（第2回目）

大会会長 渡部 徹（山形大学）

日本水処理生物学会第59回大会（山形大会）及び令和5年次総会は、下記のとおり開催を予定しております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日程

2023年11月17日（金）	11月18日（土）	11月19日（日）
	午前 受付開始 8:30 ~ 開会式 9:00 ~ 研究発表 9:10 ~ 12:15 (休憩 12:15 ~ 13:30)	午前 研究発表 9:00 ~ 12:00
午後 研究集会 16:00 ~ 18:00	午後 評議員会 12:15 ~ 13:30 研究発表 13:30 ~ 15:00 シンポジウム 15:10 ~ 16:40 総会・表彰式 16:45 ~ 17:45 懇親会 18:30 ~ 20:30	*研究発表件数が多数の場合は、19日午後（～15:00）の使用も予定しております。

2. 運営 組織

大会会長：渡部 徹（山形大学農学部）

事務局長：西山正晃（山形大学農学部）

事務局連絡先

〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23

山形大学農学部1号館5階 1561（西山苑）

TEL：0235-28-2894、FAX：0235-28-2894

E-mail：jswtb59@gmail.com

3. 大会 内容

(1) シンポジウム：11月18日（土）15:10～16:40

「未定」

- 講演
・準備中
- 総合討議

(2) 研究集会：11月17日（金）16:00～18:00

研究集会を開催する予定です。詳細は、次号の案内（第3回目）でお知らせします。研究集会は、庄内産業振興センター（鶴岡駅前、マリカ東館3階）にて開催いたします。

(3) 研究発表：11月18日（土）9:10～15:00、11月19日（日）9:00～12:00

- ・研究発表は、連名者に会員（正会員、団体会員、賛助会員）が含まれていれば、非会員の方でも可能とします。発表者（登壇者）は1人1題で、発表時間は1題12分、

討議3分の計15分です。

- ・ プロジェクターを用いた発表形式とします。マイクロソフト PowerPoint をインストールした Windows PC を大会事務局で準備しますので、CD または USB 接続できる記録メディアで ppt ファイルをご持参下さい。
- ・ Mac PC の持ち込みをご希望の場合は、接続補助ケーブルなども含め、発表者ご自身でご準備下さい。
- ・ 各会場の PC には最新のセキュリティ対策をしておりますが、USB フラッシュメモリ等をご使用の場合、ウィルス感染にご注意下さい。

(4) ベストプレゼンテーション賞 : 11月18日(土) 午前

- ・ 日本水処理生物学会では、学生の研究に対する意識の向上と発展に期待し、ベストプレゼンテーション賞を設けております。
- ・ 学生を指導される方(教員、研究員ほか)から候補者を推薦していただきます。学会ホームページから推薦書をダウンロードの上ご記入いただき、大会事務局宛にメール添付でお送り下さい。
送信先: jswtb59@gmail.com
件名: 「ベストプレゼンテーション賞推薦書」
- ・ 推薦者1名につき、最大2名の候補者を推薦できます。
- ・ 推薦された候補者の方は、11月18日(土)午前のベストプレゼンテーション賞候補者のセッションにて発表していただきます。
- ・ 研究内容(新規性、発展性および完成度)に加えて、講演要旨や発表時の対応等を審査します。
- ・ 総会にて選考結果の発表と表彰を行う予定です。
※応募者多数の場合は、講演要旨をもとに審査委員会において、一次選考を行う場合があります。

(5) 総会 : 11月18日(土) 16:45 ~ 17:45

学会の運営等を決議しますので、会員の方々へご参加下さい。参加されない会員の方は、委任状に必要事項を記入し、大会事務局まで郵送(〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町1-23 山形大学農学部(西山宛))、またはメール(jswtb59@gmail.com)でお送り下さい。

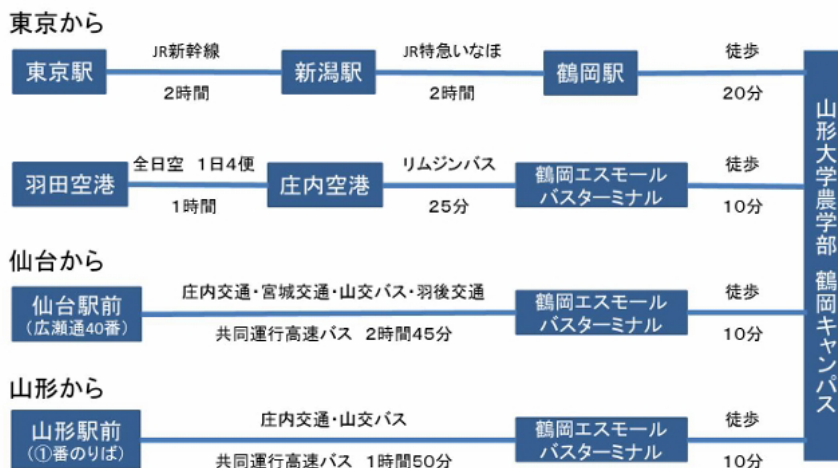
(6) 懇親会 : 11月18日(土) 18:30 ~ 20:30

東京第一ホテル鶴岡(山形県鶴岡市錦町2-10、大会会場から徒歩10分程度)で開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

4. 会場

(1) 会場：山形大学農学部 鶴岡キャンパス
〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23

(2) 会場へのアクセス



上記の各種交通機関の最終便は以下の通りです (2023年6月2日現在)。

東京まで

- ・鶴岡駅 (JR 特急いなほ, 18:36 発) → 新潟駅 (JR 新幹線, 20:30 発) → 東京駅 22:28 着
- ・庄内空港 (ANA400 便 17:45 発) → 羽田空港 18:50 着

仙台まで

- ・鶴岡エスモールバスターミナル (仙台-酒田線 18:50 発) → 仙台駅前 (広瀬通り 40 番降車場) 21:40 着

山形まで

- ・鶴岡エスモールバスターミナル (山形-鶴岡・酒田 18:05 発) → 山形駅前 20:04 着

5. 参加予約及び研究発表等の申込み期限

参加予約とベストプレゼンテーション (推薦書含む)、研究発表などの申込みは、

令和5年8月1日 (火) が締切です。

6. 参加費
および
講演要旨集

(1) 大会参加費

一般会員 [予約] : 7,000 円 (※8/2以降の送金は当日扱いとなります)
[当日] : 9,000 円
非会員 : 9,000 円

手続き上、大会参加の申込は、令和5年9月28日(木)が締め切りです。これ以降のお申込みはできません。

(2) 懇親会費

一般会員・非会員 : 8,000 円 (一律料金、大会会場での受付時にお支払いください)

- ※ 大会会場から懇親会場まで、送迎バスはご用意いたしません。懇親会会場(東京第一ホテル鶴岡)までは大会会場から徒歩10分程度ですので、各自でご移動をお願いいたします。
- ・ 大会参加費および懇親会費の領収証は、大会受付にて発行します。
- ・ 講演要旨集(学会誌別巻)は、会員に事前送付されます。
- ・ 非会員の大会参加費には、講演要旨集(学会誌別巻)代は含まれません。
- ・ 講演要旨集(学会誌別巻)の購入を希望される方は、1冊2,000円にて、大会受付にて販売します。

7. 参加
申込方法

(1) 申込方法

本大会では、大会への事前参加申込み、懇親会への申込み、研究発表申込み、及びベストプレゼンテーション賞の応募は、学会ホームページの申込フォームで受け付けます。必要事項を記入し、申し込みをして下さい。

- ※ 学会ホームページ <http://www.jswtb.jp/>
- ※ トップページ左下の【年次大会案内】をクリックして、お進み下さい。
- ※ 本大会から、研究発表のタイトルと講演者(連名含む)は講演要旨集提出時に変更できなくなりますのでご注意ください。

(2) 送金口座

参加費は、下記口座にお振り込み下さい。

※懇親会費は大会会場での受付時に現金手渡しにてお支払い下さい。

なお、複数名分を一括してお振り込みいただく場合は、参加・発表申込の際に通信欄にその旨をご記入下さい。

【振込口座】

銀行名 : ゆうちょ銀行
記号 : 14040
口座番号 : 50693911
口座名義 : 日本水処理生物学会事務局

※銀行等からのお振込みの際は、

店名 : 四〇八(ヨンゼロハチ)
店番 : 408
預金種目 : 普通預金
口座番号 : 5069391

- 1) 振込手数料は、振込者にてご負担下さい。
 - 2) 振り込まれた参加費は、原則としてお返しできませんので、予めご了承下さい。
-

(3) 賛助会員・団体会員の参加資格

- 1) 賛助会員
2名までの大会参加費が無料となります。
- 2) 団体会員
1名まで一般会員扱いとなります。

8. 講演 要旨 原稿

(1) 講演要旨原稿の作成

研究発表やベストプレゼンテーションを申し込まれた方は、本誌掲載の「講演要旨原稿の作成要領」に基づき、原稿の作成をお願い致します。なお、原稿作成用のテンプレートは学会ホームページよりダウンロード可能です。

(2) 講演要旨原稿の提出期限

講演要旨原稿は、**令和5年8月31日（木）**が締切です。

(3) 講演要旨原稿の送付先

原稿は、参加申込後に送信される受付完了メールにあるリンク先から添付送信して下さい。

- ※ 原稿は、**PDF形式で2MB以下**として下さい。
- ※ リンク先から送信できなかった場合は、下記メールアドレス（大会事務局）宛に添付送付して下さい。

送付先：jswtb59@gmail.com
件名：第59回講演要旨原稿の送付

宿泊については各自で予約・手続きをお願い致します。

9. 宿泊

10. 広告・ 展示の 募集

講演要旨集（別巻）に掲載する広告の募集を行っております。また、展示ができるスペースをご用意しています。ご希望の方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

-----切り取り線-----

日本水処理生物学会・令和5年次総会

委任状

私は、議長を代理人と定め、令和5年11月18日開催の日本水処理生物学会での令和5年次総会における議決権を委任します。

令和5年____月____日

住所：〒

氏名：

講演要旨原稿の作成要領

1. 原稿用紙、印刷方法および提出方法

- (1) 原稿枚数は図表を含めて A4 版用紙 1 枚です。作成された原稿は、B5 に縮小した後、印刷されます。
- (2) 提出方法
 - ① 講演要旨原稿を PDF 形式のファイルで出力して下さい。
 - ② PDF 形式のファイルサイズは、2MB 以下となるように調整して下さい。
 - ③ 原稿は、参加申込後に送信される受付完了メールにあるリンク先から添付送信して下さい。
※リンク先から送信できなかった場合、大会事務局宛にメール (jswtb59@gmail.com) に添付して、お送り下さい。

2. 講演要旨原稿の提出期限

令和5年8月31日(木)

3. 原稿作成方法（次頁の原稿作成例を参照）

- (1) 原稿は指定範囲内に必ず執筆し、字数は1行42文字42行を目安にして下さい。
- (2) 演題は必ず上端部の指定範囲に記入して下さい。副題がある場合は次行に、演題が長い場合は2行で書いて下さい。
演題は研究発表申込みの際に提出したものと同一として下さい。
- (3) 演題から1行あけて、氏名と所属を右寄せで書いて下さい。連名の場合には、登壇者の左に○印を付けて下さい。
なお、所属名は、次の例のように略記して下さい。
＜例＞大阪大学大学院工学研究科 → 阪大院・工
発表者名(連名含む)は研究発表申込みの際に提出したものと同一として下さい。
- (4) 氏名から1行あけて、本文を書き始めて下さい。
- (5) 図表は鮮明な黒線および黒字から構成されたものとし、細かい字や図は避けて下さい。

講演要旨原稿の作成例

